

2024年第2回パラフットボール体験会記録

- 1 日 時 2024年6月22日(日) 15時30分～17時30分
- 2 場 所 清水ナショナルトレーニングセンター
- 3 参加人数 選手1人、スタッフ7人、体験希望者35人 見学、相談5人 合計48人
- 4 主 催 NPO 法人静岡FIDサッカー連盟、一般社団法人ユース
- 5 協 賛 株式会社アイ・テック、エンケイ株式会社、株式会社TRW、株式会社アレミティ、株式会社ライフプラス
- 6 後 援 静岡市、静岡市教育委員会、社会福祉法人静岡市社会福祉協議会
- 7 協 力 清水エスパルス、エスパルス福祉基金、
- 8 内 容

○講話

- ・切断障がいについて(後藤選手)
- ・アンプティサッカーを始めた理由!
- ・アンプティサッカーの魅力

○体験

- ・クラッチを使って歩く、バックで歩く
- ・クラッチを使って横に歩く
- ・クラッチを使って前後、左右、回転など自由に歩く
- ・クラッチを使って、走る(ケン、ケン、パツのイメージ)
- ・ドリブル、二人組パス
- ・サッカー初心者グループ、経験者にわかれて4人制アンプティ試合体験



障がい者サッカーを応援し



アンプティサッカーをやるようになった切っ掛け(後藤選手)

普通のサッカーを小学校1年生からやってきた。高校生になって公式戦にエントリーできないことを知った。サッカーをあきらめた。小さいころから空手をやっていて、義足をこわして、義足を作るために、市に書類を出すために書類を作りに行った。そこでポスターを見てアンプティサッカーを知った。サッカーをやっていたこともあり、同じ境遇の人たちサッカーをやってみたいと思い、近くのチームに連絡を取ったことがきっかけです。

アンプティサッカーの魅力は!

はじめてやるので難しかった。普通のサッカーとは違った。全て片足でやるというのは難しかった。でも、いちから上手くなれると思った。日々上手くなっていくという実感があつた。やっていくうちにどっぷりはまった。

体験の感想

- 普通のサッカーより難しかったです。強いシュートはチャレンジしたけどだめだった!
- 7つのサッカー全部体験してみたい。
- クラッチを使うサッカー難しかった。ルールが工夫されることがわかった。
- 手が痛くなったけど、楽しめた。
- 見ていて力を使うんだと思ったが、実際にやってみると握力など大変だった。



体験の感想